

## 宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 4 月 21 日(水) ~ 平成 22 年 4 月 27 日(火))

平成 22 年 4 月 28 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

- 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ (SMILES) の観測中断について

国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」船外実験プラットフォームに設置された超伝導サブミリ波リム放射サウンダ (SMILES)<sup>1</sup>において、平成 22 年 4 月 21 日 18 時頃から、SMILES 内部のサブミリ波受信系 (アンテナからの信号を電波信号に変換する機器) が待機モードとなったため、観測を中断している。

今回の事象は、サブミリ波受信系の一部に原因があるとみられており、引き続き原因究明・復旧作業を進めている。

- 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT) によるアイスランドにおける火山噴火及び噴煙の観測結果の英国政府への提供について

宇宙航空研究開発機構、環境省及び国立環境研究所は、平

<sup>1</sup> SMILES は、成層圏大気中の微量分子を高感度で測定することを目的として、宇宙航空研究開発機構と情報通信研究機構が共同開発し、平成 21 年 9 月 11 日に H- B ロケットにより打ち上げられ、地球大気観測を行ってきた。

成 22 年 4 月 28 日、英国政府の要請に応じ、温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT) に搭載した雲エアロソルセンサがアイスランドにおける火山噴火及び噴煙の状況を観測した画像データの提供を開始した旨報道発表した。画像データの提供は今月いっぱいまで実施する予定。

### 宇宙開発に関する海外の動向

- ミノタウロスロケットによる極超音速試験機の打上げを実施

【米】

4 月 22 日(木)23 時 0 分(世界標準時、以下同じ)、米空軍 (USAF) は、ミノタウロス 4 Lite ロケットによる米国防高等研究計画局 (DARPA) の極超音速試験機のサブオービタル打上げを実施したが、現在、通信不能の状態となっている模様。

- アトラスロケットによる宇宙輸送機試験機の打上げに成功 【米】

4 月 22 日(木)23 時 52 分、米国ユナイテッド・ロンチ・アライアンス (ULA) 社はケープカナベラル空軍ステーションより、アトラス 5 ロケットを打上げ、米空軍の無人再使用型宇宙輸送機のオービタル試験機「X-37B Orbital Test vehicle (OTV)」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 5,000 kg。

- プロトンロケットによる通信衛星の打上げに成功 【露、米】

4 月 24 日(土)11 時 19 分、インターナショナル・ロンチ・サービス (ILS) 社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、SES ワールドスカイズ (SES World Skies) 社の静止通信衛星「SES-1」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 2,550 kg。